

一般社団法人こどものホスピスプロジェクト 平成 25 年度事業報告書
(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

1. HAHT チームの活動の実施

■在宅訪問

土・日を基本にプレイワーカーと看護師がペアになり、月 4～5 回程度の訪問を行う。(ご家庭により、学生ボランティアの同伴あり) 2～3 時間の間、プレイセラピー・ミュージックセラピーを行い「こども時間」として、その子供の発育年齢・能力・興味・疾患的特徴の合わせた楽しい取り組みを行った。

■わくわくタイム (デイケア)

月 1 回、広いプレイスペースをお借りし、プレイワーカー・音楽療法士・看護師・ボランティアが、数組のご家族の皆さんを招待し季節を感じるイベントなどを行った。

開催実績

開催日	テーマ	参加ご家族数	開催場所
6 月 1 日 (土)	第 1 回：感触あそびを楽しもう	7 家族	関西国際大学
7 月 6 日 (土)	第 2 回：夏祭り	4 家族	関西国際大学
9 月 28 日 (土)	第 3 回：運動会	3 家族	関西国際大学
10 月 26 日 (土)	第 4 回：ハロウィンパーティー	6 家族	関西国際大学
12 月 21 日 (土)	第 5 回：クリスマスパーティー	7 家族	関西国際大学
1 月 25 日 (土)	第 6 回：お正月あそび	6 家族	関西国際大学
3 月 1 日 (土)	第 7 回：お楽しみ会	7 家族	関西国際大学

■わくわくプレスクール (デイケア)

月 1 回、広いプレイスペースをお借りし、プレイワーカー・音楽療法士・看護師・ボランティアが、就学前の「お兄さん・お姉さん」になりゆく子どもたちに見る・聴く・触る等の感覚の土台をしっかりと創りながら「さまざまな感覚や刺激を受け止められる力」「自分の想いを周りに出す力」「感じたことを人と共感できる力」を目標にし、数組のご家族の皆さんを招待し季節を感じるイベントなどを行った。

開催実績

開催日	テーマ	参加ご家族数	開催場所
9 月 14 日 (土)	就学に向けたお話と相談の会	9 家族	大阪市立光陽特別支援学校
10 月 12 日 (土)	第 1 回：秋まつり遊び	5 家族	大阪市立光陽特別支援学校
12 月 14 日 (土)	第 2 回：クリスマスパーティー	3 家族	大阪市立光陽特別支援学校
1 月 11 日 (土)	第 3 回：正月伝承遊び	3 家族	大阪市立光陽特別支援学校
2 月 8 日 (土)	第 4 回：模擬授業体験	5 家族	大阪市立光陽特別支援学校
3 月 8 日 (土)	第 5 回：閉校式	6 家族	大阪市立光陽特別支援学校

■チルドレンズトラベルメイト

普段自宅にこもりがちなお家族に、外出のきっかけや友達作りの機会を提供。プチ旅行には、看護師やヘルパー等の資格を持つスタッフが同行。地元の企業や慈善団体などの協力を得て、日ごろは経験できないような小旅行を行った。

開催実績

開催日	テーマ・訪問先	参加ご家族数	参加ボランティア数
7月27日(土)	奈良親子レスパイトハウス日帰り訪問と奈良燈花会早咲きの日見学」東大寺・奈良親子レスパイトハウス：奈良親子レスパイトハウス様共催	3家族	ホスピスボランティア9名及び奈良親子レスパイトハウスボランティア
11月11日(土)	「USJ からのご招待 2013 年秋」・ユニバーサルスタジオジャパン ：ユニバーサルスタジオジャパン様よりご招待	5家族	ホスピスボランティア6名及び総合医療センターより医師・看護師・保育士計5名

■特別支援教育

平日(週5回)東淀川高校にて、子どもの病気や状態に合わせて、看護師・プレイワーカー等の専門知識を持ったスタッフが対象の子供が通う学校へ訪問し学習活動サポートや他余暇休暇のサポートも行った。

- ・教育セミナー開催 平成26年3月16日(日) 13:30~15:30 場所：大阪市城北市民学習センター講堂
一般参加者：33名

東淀川高校での3年間の支援について報告をし、対象の子どもと同級生や担任教員から学校生活について話を聞く。大学生活へ向けて今後の課題を考え、今後に向けた支援体制を話し合った。また、就学前のわくわくプレスクールの活動報告も行った。

2. ビリーブチーム(遺族支援)の活動の実施

子どもを失った経験をもつボランティアが子どもを失った遺族を訪問や、電話でお話をお聞きしサポートを行った。又、月1回依頼者に適切なサポートを行うための研修を開催した。

訪問回数 1回、電話相談 1回

3. 事務局管理(ファンドレイジングを含む)

事務局内でのファンドレイジング関連の経理作業、各チームの受付窓口として活動。スタッフ活動費や講演会費等、「こどものホスピスプロジェクト」のあらゆる活動を支えるための資金集めを行うため、ホームページやセミナーイベント等で、こどものホスピスプロジェクトをより多くの方に周知・啓発していただき同時に賛助会員や寄付を募った。

開催実績
・寄付型自動販売機：新規2件(4台)

4. その他

■あそびかた研究会

タケダ・ウェルビーイング・プログラム 2012 および 2013 の助成を受け、こどものホスピスプロジェクト・しぶたね (Sibling Support たねまきプロジェクト)・あそぼつくるの 3 グループが共催し、病気を持つこどもやその家族のことや、あそびの情報交換や新しいあそびのアイデア等学ぶために立ち上げたプロジェクト。助成期間は 2012 年度が 2012 年 12 月～2013 年 11 月。月に 1 度、講師を招いての研究会 (うち 3 月までの 4 回はプレ講座、5 月～11 月の内 2 回は公開講座、5 回は研究会、4 月、は休み) を開催。2013 年度は 2014 年 1 月～2014 年 12 月。月に 1 度、講師を招いての研究会 (うち各 1 回は公開講座、あそびかたフェスタ (仮) 予定、7 月は休み) を開催予定。

開催実績

開催日	テーマ	講師	開催場所
5月10日(金)	第1回：医療に於けるアートの可能性～ホスピタル・アートを通して	特定非営利活動法人アーツプロジェクト：森口ゆたか	都島センタービル 6階会議室
6月9日(日)	第1回公開講座：病気になってもいっぱい遊びたい	NPO 法人病気の子ども支援ネット 遊びのボランティア：坂上和子	大阪市立総合医療センター さくらホール
7月3日(水)	第2回：子どものあそびとおもちや	キッズいわき ぱふ：岩城敏之	都島センタービル 6階会議室
8月30日(金)	第3回：病気を持ちながら暮らす子どもの姿と普段のかかわりからの遊びの技	市町村保健師 トリプル P：村田浩子	都島センタービル 6階会議室
9月28日(土)	第2回公開講座：こころの声と言葉になるとき～院内学級の子供たちが教えてくれた大切なこと～	特定機能病院 昭和大学 病院 さいかち学級：副島賢和	関西国際大学 尼崎キャンパス 3階 KUIS ホール
10月4日(金)	第4回：ムッシュ香月のわくわくこどもランド	四條畷学園短期大学 保育学科美術研究室：香月欣浩	都島センタービル 6階会議室
11月11日(月)	第5回：タッチセラピー みんなで【大好きの手・癒しの手】をつくり、ふれあってみよう	チャイルドタッチ・セラピスト：森平静香	大阪市立総合医療センター 3階 大会議室
1月31日(金)	第1回：あそびかた研究会のお話と音楽あそび体験	こどものホスピスプロジェクト：岡崎伸、しぶたね：眞利慎也、あそぼつくる：河本奈津希、音楽療法士：重山直子	都島センタービル 6階会議室
2月28日(金)	第2回：遊びの種類と使い方～目的に合った遊びを選ぶ～	リレーション・アドバイザー：澤田智茂	大阪市立総合医療センター 3階 大会議室
3月14日(金)	第3回：お仕事にもっと使おう腹話術—今日からあなたもプチ腹話術師—	腹話術師：やないあつ子	大阪市立総合医療センター 3階 中会議室

以上